

新型コロナウイルス感染拡大予防のための協力をお願い

（令和2年10月17日版）

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、三つの密のリスクが比較的高いと考えられるホール・練習室の利用において、全ての利用者の皆様（催物主催者・公演関係者・来場者、練習利用者）が、相互に感染回避に取り組むことが求められています。

当館でも、皆様の安全を確保しながら、文化活動の再開に寄与していくため、感染に対する最大限の対策を講じたいと存じます。

以下、感染症対策として、皆様にも留意していただきたい事項をまとめました。何卒ご理解をいただき、ご協力をお願いいたします。

なお、この協力のご願いは、6月21日版「音楽文化会館ご利用の際の注意事項」を改訂したものです。

全ての利用者の皆様に協力をお願いする〔基本的な感染防止策〕

・マスクの原則常時着用

（着用が困難な場合、タオルやハンカチで鼻・口を覆うなど代替策を講じてください。）

・入館時の手指消毒。手指の消毒や手洗いの徹底。

（破損の恐れがあるため、ピアノや貸出楽器の消毒はお控えください。）

・大声を出さないこと、会話の抑制、咳エチケット

・相互の社会的距離の確保（最低1m）。対面を避けること。

・換気の励行

（当館は法令により高機能の空調設備設置が義務付けられており、強制的な機械換気を常時行っていますが、必要に応じて窓や扉の開放等により自然換気を図ってください。）

・飲食の制限

（感染防止策をとったエリア以外での飲食の制限、対面での会話や発声控え。）

・厚生労働省の接触確認アプリ（COCOA）や各地域の通知サービスの活用

・来館前に検温を行い、発熱（37.5℃または平熱より0.5℃以上高い熱）や下記の症状等がある場合には来館を控える。

□咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐

□過去2週間以内にPCR検査で陽性とされた者との濃厚接触がある場合

□過去2週間以内に入国制限、入国後の観察期間を必要とされる国・地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触がある場合